

3. 生涯を通じた学びの推進

(1) 公民館でのスポーツや講座活動における安全への取り組みについて聞く

- ① 冬場や夏場における体育館での空調設備の温度管理の徹底と弾力的運用について
- ② 安全のための施設管理マニュアルの策定を求める

【答弁】

3. 生涯を通じた学びの推進の(1)①②につきまして、一括してご答弁申し上げます。

公民館は、地域住民のために、生活に即した教育、学術や文化に関する各種の事業を行うことにより、教養の向上、健康の増進等を図り、文化の振興、社会福祉に寄与すること目的とする、社会教育施設です。

本市に設置しております3公民館は、さまざまな講座や市民のクラブ活動の支援を行い、生涯学習の拠点施設として市民に広くご利用いただいているところでございます。

議員お尋ねの、施設の管理運営につきましては、利用者の体調管理が重要であると考えております。利用者の自己管理のための啓発や情報提供は言うまでもありませんが、施設管理者としてよりよい環境の保持が必要となります。特に、昨今の異常気象がもたらす、冬の異常低温や夏のヒートアイランド現象による熱中症問題などの対策が重要です。

公民館では、施設利用中の部屋の管理は、空調も含めまして、利用団体の自主管理を基本とし、ご利用をお願いしているところでございます。その中で、東公民館のホールの空調につきましては、事務所からの操作となっております。

先般、利用団体からご意見を頂戴いたしましたので、ホールの朝の室温を把握するとともに、ご意見に沿った形で、節電対策にもご協力をいただきながら、対応したところでございます。今後も利用団体のご意見をお聞きしながら、こまめに弾力的な運用に努めてまいります。

こうしたことから、継続して適正な施設管理を行うためには、施設管理マニュアル策定の、必要性を十分感じているところでございます。議員ご提案の、利用者の体調管理、維持の観点を踏まえ、施設管理マニュアル策定に向け、類似施設の状況も加味しながら、検討してまいります。

以上で、ご答弁とさせていただきます。